

附属小学校 保護者の皆様へ

新型コロナウイルス感染症への対応についてお問い合わせが多数寄せられております。対応につきましては以前にもお知らせいたしましたが、改めてご確認をお願いします。

Q1. ちょっと風邪症状があります。どうしたらいいですか？

発熱・咳・のどの痛み・頭痛などの風邪症状が見られましたら、休ませてください。鼻水・鼻づまりなど、風邪症状なのかアレルギーなのか迷う場合は、お家の方が判断をしてください。

Q2. 子どもがPCR検査の対象だと言われました。どうすればいいですか？

児童がPCR検査の対象となった場合は、検査の結果が出るまでは休ませてください。検査を受けることになった経緯や検査日時、検査場所なども詳しくお知らせください。検査の結果が「陰性」となった場合でも、しばらく休むよう保健所に指示された場合は、その指示に従います。特に指示がなければ、次の日から登校させてください。検査の結果が「陽性」となった場合は、保健所が指示する期日まで休ませてください。いずれの場合も、検査の結果をすぐに学校へお知らせください。

Q3. 家族に風邪症状が見られます。どうしたらいいですか？

同居の家族に風邪症状が見られる場合は、休ませてください。

同居ではない祖父母と前日一緒に過ごし、その祖父母が発熱した場合の次の日の登校については、一緒に過ごした時間の長さや、会食したかどうかなどによって変わってきます。マスクをしても手の届く距離で15分以上会話をした場合は、休ませてください。

Q4. 家族がPCR検査の対象者となりました。どうすればいいですか？

家族がPCR検査を受けた場合は、結果が出るまで休ませてください。検査の結果が「陰性」となれば、次の日から登校させてください。

Q5. 習い事の塾の先生がPCR検査を受けました。どうすればいいですか？

習い事の先生がPCR検査を受けたからと言って、直ちに影響があるわけではありません。習い事の先生の検査結果が「陽性」となった場合は、後ほど保健所から指示がありますので、その指示に従います。検査結果が「陰性」となった場合は、登校させてください。

Q6. きょうだいの学校（本校以外）で陽性者が出ました。どうすればいいですか？

その学校で陽性者が出たからと言って、直ちに影響があるわけではありません。そのきょうだいも、濃厚接触者としてPCR検査の対象なのか、濃厚接触者ではないが念のためPCR検査の対象なのか、またはPCR検査の対象外なのか、それによって異なります。きょうだいもPCR検査の対象の場合は、Q4と同様です。PCR検査の対象外の場合は、登校させてください。

Q7. 週末に一緒に過ごした別の学校の友達がPCR検査の対象になりました。どうすればいいですか？

一緒に過ごした時間と内容が、判断の材料となります。マスクをしても手の届く距

離で15分以上会話をした場合、および一緒に会食をした場合は、その友達のPCR検査の結果が出るまで休ませてください。

Q 8. 子どもの学級が閉鎖になりました。どうすればいいですか？

学級閉鎖になったからと言って、その学級の全員が濃厚接触者というわけではありません。濃厚接触者と特定された場合は、指示に従って受診・検査等をしていただきます。濃厚接触者という連絡が来ない場合は、調査のための待機期間として自宅内でもできるだけきょうだい等との接触を避け、お過ごしください。

Q 9. 本校のきょうだいの学級が閉鎖になりました。どうすればいいですか？

きょうだい学級閉鎖でも、きちんと対策を取っていれば家族に影響はありません。学級閉鎖になった子どもが家にいるわけですから、諸事情により保護者が仕事を休む、きょうだい登校を控える、ということはあると思いますが、学びの保障という観点からも、特に心配なことがなければ、きょうだいは登校してかまいません。各家庭の判断に委ねられていますが、家庭内においても十分な感染対策をお願いします。

Q 10. どうなると濃厚接触者になるのですか？ 濃厚接触者とは何ですか？

国および大学から示されている判断基準は、以下の点です。

- ①マスク着用なし（鼻出しマスク・あごマスクなど）で、1m以内程度の近い距離で15分以上接触（会話）をした者。
- ②陽性者の咳やくしゃみが直接かかった、汚染された物に接触した者。

Q 11. 弟妹の保育園・幼稚園・子ども園が閉園となり、全員が濃厚接触者（PCR検査は実施しない）となりました。兄姉は登校させていいですか？ R4. 2. 10

弘前大学保健管理センターより以下の回答をいただきました。

「これまでは濃厚接触者はPCR検査を行い、陰性を確認となった時点で家族は自宅待機解除としていました。しかし、保健所指示での検査は実施されないということで、感染リスクは否定できません。きょうだいも閉園解除までは自宅待機とし、解除後は本人・通園中のきょうだい・家族とも無症状であることを確認の上、登校させてください。（附属病院感染制御センターにも確認済み）」

感染しやすい変異株により、感染拡大がみられています。拡大防止のためには、感染が判明した後の迅速な対応（学級閉鎖・臨時休業等）が必要になります。そのため、PCR検査や抗原検査を受けることになった場合、すぐに学校へ連絡してくださるようお願いいたします。また、感染者やその家族への偏見・差別、SNS等による誹謗中傷などがなくなるようお願いします。

上記の他にも、いろいろな場合が想定されると思います。その状況に応じて判断し、大学・関係機関等の指示も仰ぎながら対応にあたっていきたいと思います。学校における感染拡大を防止できるよう、ご協力をお願いします。

R3. 9. 10 作成, R4. 2. 1 改訂, R4. 2. 10 改訂

※今後の感染状況によっては、この対応が変更になることもあります。